治	长人(事業所)理念	・利用児が遊びの場を通して日常生活における基本動作を習得し、集 その置かれている環境に応じて、適切な支援を行います	団生活に適応することができるよ	う体と心の状況並びに	
支援方針		・「集団参加の楽しさを知らせる」「コミュニケーション意欲を育てる」「情緒の安定を図る」「やってみようとする気持ちを育む」を 目標に個人の想いを尊重し、丁寧に向き合いながら支援していきます ・5領域の支援内容に基づき、利用児の発達に応じて個別支援計画を作成し、その計画に沿って遊びの場を提供し、支援を行います			
営業時間		8時30分から17時15分まで	送迎実施の有無	なし	
		支 援 内 容	1		
本人支援	健康・生活	・手洗い、うがい、食事、準備、片付け、はみがき、排泄、着脱等の身の回りの事を自分でやろうとする気持ちを育てていきます ・自分でできることが増えるように、発達段階に合う方法を取り入れ支援していきます			
	運動・感覚	 ・遊具や広い園庭、近隣への散歩、体操等で丈夫な体と心を作れるように、あそびを通して運動機能の発達を促していきます ・音楽療法(なかよしリズム)を通して体と心に心地よい刺激を与え、人とのコミュニケーションや情緒の安定を図り、自己表現や 運動感覚機能の向上へ繋げていきます ・オーシャンスイング等の感覚統合器具を活用し、感覚へ働きかける活動を行っていきます 			
	認知・行動	・砂、粘土、水、新聞紙、絵の具等で、手先を使ったあそびを行い感覚や認知の発達を育てていきます ・一人ひとりに応じた課題に楽しく取り組めるようにしていきます			
	言語・ コミュニケーション	・ST によることばの支援(個別)、おひさまひろば(集団でのことば・発声や動作表現等がことばの表出に繋がるよう働きかけていきます・話の聞き方や挨拶、場面に応じたことばのやりとりを身につけられ	-	育んでいきます	
	人間関係・社会性	・友だちとの活動を通して集団参加の楽しさを知らせていきます・公共の乗り物体験、園外保育などを通し、社会とのふれあいを持てるようにしていきます			

家族支援	・家庭訪問や園内での面談で、家庭の様子をお聞きしたり、連絡帳や送迎時に園での関わり方と成長をお伝えしています ・保護者研修会を開催し、保護者が子どもへの理解を深め、療育の知識や技術を身につけられるように支援していきます ・育児の悩みや将来に向けての不安等を話せる場として、ひまわりカフェを開催し、保護者同士の交流の場を設けています ・兄弟・姉妹との関わり、ご家族の心配ごとや困りごとに寄り添い相談に応じていきます
移行支援	・ライフステージの変化に伴い、スムーズな移行ができるように情報の共有等を行っていきます ・地域とつながりながら日常生活を送るために保育園との交流保育を行っていきます ・つながる支援としてサポートファイルを推奨し、記入の仕方などご家族と一緒に行っています
地城支援・地域連携	・保護者の同意のもと利用児が通っている園や学校、相談事業所などと情報を共有し、統一した関わり方ができるように連携を図っていきます ・ひまわり通信の発行 ・地域の文化祭への参加 ・市の作品展への出展 ・発達障がい児等支援事業(のびのびひろば)として地域の保育施設、児童発達支援事業所、小学校、放課後等デイサービス、学童クラブ等を対象に公開研修会を開催しています(年2回)
職員の質の向上	・支援の事前・事後会議の実施(毎日) ・園内研修(事例検討、伝達講習、感染症対策、AED、防犯、防災、虐待・身体拘束に関する研修等)の実施(毎月) ・随時各種研修会への参加 ・参考文献の読み合わせ等
主な行事	・親子遠足 ・親子通園(なかよしリズム、おまつりごっこ、お楽しみ会、おくる会等) ・避難訓練(地震・火災・水害・防犯) ・保育園との交流保育 ・季節ごとの活動 ・誕生会 ・交通安全指導員によるかもしかクラブ訓練



🌻 園での姿や支援の様子をいつでも見学していただけるようにしていますのでお声がけください 🌻

